上野中だより

上野村立上野中学校　学校通信
第２号（文責：校長　五十嵐貴子）
令和４年４月２６日発行

まぶしい新緑の中、赤や黄色の花々が山を彩り、清々しい季節となりました。１年生はすっかり新しい環境に慣れ、２、３年生は手本を示しながら、みんなで元気に学校生活を送っています。スタートしたばかりの今は、「本」を大事にしながら、自分の決めた目標に向かって努力してほしいと思っています。「本気で勉強」（確かな学力）「本当の心を磨く」（豊かな人間性）「本物の力をつける」（健やかな体）。これが、上中生の目標です。

授業を自分のものに！

日々の授業は実に楽しく、全員が「自分の言葉」で考えを伝え合いながら学んでいます。授業の「めあて」（その時間、分かる・できるようにしたいこと）に向かって、一人一人がよく考え、「そうなんだ！」を味わいながら、一生懸命頑張っています。新たな知識や力が身につくとは、なんと楽しくやりがいのあることでしょう。

先生の問いかけに考えを巡らせ、友だちといろいろな考えや思いを伝え合いながら、授業を自分のものにして、力をつけてほしいと思います。「授業が大事」「授業が勝負」全員が活躍する授業を目指します。

２８日には授業参観を行います。先生と生徒、一丸となってつくる楽しい授業の様子を、どうぞご覧ください。

中体連春季大会

４月２３日(土)、藤岡多野中体連春季大会が藤岡市民体育館で開催されました。「団体戦優勝」を目標に掲げ、冬の練習を頑張ってきた生徒たち。久しぶりの大会に、やや緊張の様子。深呼吸したりジャンプしたりしながら、相手と、自分と、戦いました。

団体戦は男子が見事、優勝して県大会に出場。個人戦では、男子３年生の新井透也さんが第３位。女子２年生の藤田舞さんが準優勝、松元心寧さんが第３位で、県大会に出場します。

惜しくも敗退した他の選手たちも、決してあきらめず、粘り強い試合をしました。そして、勝ち残っている仲間を全力で応援しました。応援のパワーは優勝！どの学校より力強い拍手が会場中に響いていました。

悔し涙もありました。悔しくてこそ、勝負した証。「負けに不思議の負けなし」。悔しさをバネに、今よりもっと強くなって県大会に臨んでほしいです。

皆様、応援ありがとうございました。

生徒会・委員会　学校を動かす

生徒会活動が始まりました。広報・保健委員会、整備・ＪＲＣ委員会、図書委員会、どの委員会も活発に意見を出し合って、前期の活動について話し合いました。学校全体が動き出した感じがします。

黙食の給食時にはお話や音楽が流れます。天気のいい日は、玄関の花壇に気持ちのいい水しぶき。昼休みは校庭と図書室がにぎやかです。生徒会本部は、朝、高々と校旗を掲げ、生徒会主催の集会を企画してみんなを楽しませてくれています。

心を込めた「仕事」というのは、その人がその場からいなくなっても輝くものですね。一人一人が心を込めてした仕事のあとが、学校のあちこちに残って輝いています。上中生が2倍、3倍に増えたみたいです。

スクールカウンセラー来校日

今年度も高橋春江スクールカウンセラー（SC）が来校してくださいます。生徒との個別面談の他、必要な時に相談ができます。保護者の方も利用できますので、ご希望のある方は、教頭までご連絡ください。

《１学期のSC来校日》

５月１２日(木)　６月９日(木)　７月１４日(木)

野草採取(1年生)

４月２２日(金)、１年生が野草採取を行いました。講師は黒沢一歩さんです。学校の周辺を歩きながら、タラの芽、コゴミ、ヨモギ、ノビル、タンポポの花などの写真をタブレットで撮影したり実際に食べてみたりして、楽しく活動しました。地域の特色を生かした学習活動ができ、貴重な体験となりました。

生徒たちと教室を飛び出して、身近にある自然の教材、地域の方々、上野村だからこその体験や学びを大切にしたいと思っています。地域の皆様、いつでもどこでも、子どもたちの先生になって、いろいろ教えてください。よろしくお願いします。

元気なあいさつ　届けます

生徒たちのあいさつの声が、日に日に大きく、元気になっています。私は毎朝、力をもらっています。一人でも多くの人に、元気なあいさつを届けましょう。

５月の主な行事予定

２日(金)　委員会
１２日(木)　家庭訪問（１年生のみ）～13 日
１３日(金)　朝礼・表彰
　　内科検診
１７日(火)　生徒会朝礼（ＪＲＣ登録式）
１８日(水)　避難訓練
２３日(月)　歯科検診
　　生徒総会６校時　下校 16:00
２５日(水)　上野村チャレンジデー
２６日(木)　職場体験学習（２年生）～27 日

今年もコロナの感染拡大が懸念されるゴールデンウイークを迎えます。感染予防、交通事故等に十分気をつけ、健康で元気に過ごせますよう、よろしくお願いします。